

報告

上越産業界と柏崎産業界との産学交流会を開催

本学地域産学交流センターでは、上越市・柏崎市の両産業界と本学との産学交流会を、平成20年11月5日(水)に上越市のロワジールホテル上越で開催しました。この交流会は、毎年継続的に交流を行っている上越産業界に平成18年から柏崎産業界を交え、両地域での産学官連携の発展を目指すことを目的としております。

内容は、前半に企業見学会として大島農機株式会社の見学会・会社概要発表を実施し、後半は産学連携懇談会として本学の研究シーズプレゼンテーション発表(2件)、及び各地域での取り組み・活動紹介、意見交換会並びに懇親会を実施し、各地域の産業界・大学関係者を含めて59名の方の参加をいただきました。

研究シーズプレゼンテーションでは、機械制御システム工学科の山崎准教授が「材料強度とその評価技術－研究紹介と共同研究事例－」、同学科の井上教授が「低速遊星砥石加工制御による精密真直面の作成」のテーマでそれぞれ発表を行いました。

各地域での取り組み・活動紹介においては、柏崎産業界から本学に隣接する「柏崎市ものづくり活性化センター」

の開所や柏崎産官学連携グループ「Ki-g-aC」(キガック)の活動状況が紹介され、上越産業界からは「信州大学上越産学連携室」開設についての紹介や、産学連携事例紹介として、株式会社丸互と本学建築学科の穂積教授による鉄骨加工におけるグレード保持について発表がありました。

引き続き行われた懇親会では、さらなる親交を深めあうことと今後の発展に期待し、閉会となりました。



地域別懇談会(長岡、上越)を開催

新潟工科大学地域産学交流センターでは、新潟工科大学産学交流会会員企業との懇談会を長岡地域(8月29日)と上越地域(11月5日)において開催しました。この懇談会は、会員企業との連携強化並びに会員相互の交流促進を図ることを目的とし、小規模な会で意見交換を実施したいというコンセプトの基で企画したもので、各地域の企業から約10社の参加をいただきました。

実施内容としては、大学の現状報告、研究紹介・話題提供及び昼食会・意見交換会を実施し、本学からは布村学長を始め地域産学交流センターの教職員等が参加し、懇談を行いました。

懇談会では、大学への学生指導に関する意見・要望や、研究紹介を行った山崎准教授(長岡)、藤木教授(上越)の研究内容に関心を持たれるなど、大変意義のある交流ができました。

■主なご意見・ご要望

- 工科大学の卒業生は基礎は勉強してくるが、理論が弱い印象がある。問題にぶつかった時の対応力を身につけて欲しい。
- 設計(図面を書ける)力を持って欲しい。特にドラフターで手書きできる等の実務力が必要である。
- 複人数採用実績があり、設計の第一線で活躍している人もいれば、コミュニケーション能力が不足している人もいる。話せる力を養って欲しい。
- 新潟工科大学は県内産業界の熱い思いにより設立されたことを誇りに思い、それに応えて欲しい。

- 上越市には工科系大学がなく工業高校しかないため、新潟工科大学と連携し、生産技術・加工技術の向上を図りたい。
- 採用した学生を見ると、エクセルを使えない学生や、パソコンを持っていない学生が多い。特にワード・エクセル及び3次元CADは学生に必修で学ばせてもらいたい。また、企業ではVisual Basicが主流であるため、C言語でなくてVisual Basicで授業を行ってほしい。



今後は、各地域で同様の懇談会を開催させて頂く予定ですので、会員の皆様方におかれましては是非ともご出席くださいますようお願い申し上げます。

日程(予定)

- 新潟地域 平成21年3月12日(木) 12時～
新潟市産業振興センター 中会議室
- 県央地域 同日 18時30分～
三条・燕地域リサーチコア 6F研修室3